

# おやま 市議会だより



第261号

## ●主な内容

## 正副議長、常任委員などを改選

議会役職改選……………②～③  
議案とその内容……………③～④  
審議結果一覧……………④  
陳情……………④～⑤

人事案件……………⑤  
委員会報告……………⑤～⑥  
市政一般質問……………⑥～⑩  
表彰・議会日誌……………⑫

平成25年8月1日号



丸山弁財天神社（おやま百景）

小山市議会

編集 議会広報委員会

# 議会の新体制スタート

議長に大山典男議員、副議長に生井貞夫議員を選出  
 平成25年第4回（6月）定例会最終日の27日に正副議長の改選があり、第34代議長に大山典男議員を指名推選により選出、続いて副議長選挙が行われ、投票の結果、第33代副議長に生井貞夫議員を選出しました。その後、会期を一日延長し、28日に常任委員・議会運営委員・議会広報委員の改選を行うとともに、一部事務組合議会議員を選出しました。



議長 大山典男



副議長 生井貞夫

## 議会運営委員会

- 委員長 関良平
- 副委員長 山口忠保
- 委員 植村一
- 委員 野原勇一
- 委員 小川亘
- 委員 塚原俊夫
- 委員 角田良博
- 委員 石島政己

## 議会広報委員会

- 委員長 橋本守行
- 副委員長 篠崎佳之
- 委員 大木元
- 委員 森田晃吉
- 委員 生井貞夫
- 委員 大山典男

## 一部事務組合議会議員

### 小山広域保健衛生組合議会

- 議員 小川 亘
- 議員 塚原 俊夫
- 議員 石島 政己
- 議員 山口 忠保
- 議員 関 良平
- 議員 角田 良博
- 議員 野村 広元

### 栃木県南公設地方卸売市場事務組合議会議員

- 議員 福田 洋一
- 議員 山野井 孝
- 議員 石川 正雄
- 議員 安藤 良子
- 議員 荒川美代子

## 総務常任委員会

◎は委員長、○は副委員長



◎福田 洋一



○野原 勇一



小林 英恵



山野井 孝



荒川美代子



角田 良博



野村 広元

## 民生消防常任委員会



◎中屋 大



○荒井 覚



橋本 守行



小川 亘



石川 正雄



生井 貞夫



塚原 俊夫

## 教育経済常任委員会



◎大出 ハマ



○植村 一



大木 英恵



蒔部 勉



篠崎 佳之



関 良平



石島 政己

## 建設水道常任委員会



◎安藤 良子



○岡田 裕



大木 元



福田 幸平



森田 晃吉



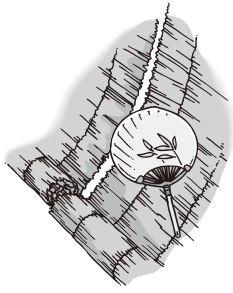
青木美智子



大山 典男



山口 忠保



予算審査特別委員会

委員長 小川 亘  
副委員長 青木美智子  
委員

- ・大木 元
- ・福田 幸平
- ・篠崎 佳之
- ・橋本 守行
- ・中屋 大
- ・大出 ハマ
- ・生井 貞夫
- ・石島 政己
- ・大木 英憲
- ・荻部 勉
- ・森田 晃吉
- ・福田 洋一
- ・安藤 良子
- ・関 良平
- ・塚原 俊夫
- ・山口 忠保

決算審査特別委員会

委員長 山野井 孝  
副委員長 荒川美代子  
委員

- ・大木 元
- ・野原 勇一
- ・小林 英恵
- ・岡田 裕
- ・中屋 大
- ・大出 ハマ
- ・塚原 俊夫
- ・石島 政己
- ・植村 一
- ・荒井 覚
- ・森田 晃吉
- ・福田 洋一
- ・安藤 良子
- ・石川 正雄
- ・角田 良博
- ・野村 広元

6月  
定例会のあらまし

平成25年6月5日～6月28日

主な議案

平成25年第4回(6月)定例会は、6月5日に開会し、27日までの23日間の会期予定でしたが、後に会期を一日延長、6月28日に閉会しました。

本定例会では、財産の取得をはじめ、条例の制定、一部改正案、人事案件などについて審議しました。

6月5日、市長から市政一般および近況について報告がありました。続いて議案9件、報告4件が上程され、提案理由の説明を受けた後、人事案件1件を可決しました。

6月7日、10日、11日は、16人の議員が市政に対して一般質問を行いました。

11日は上程議案に対する質疑の後、各常任委員会への付託を行い、これを受けて、6月14日、17日、19日に各常任委員会がそれぞれ開かれ、審査を行いました。

27日には、各常任委員長報告が行われ、審議の結果、議案8件を可決。さらに議案3件が追加上程され、これらも可決。その後、議員の役職改選を行い、28日に閉会しました(役職改選の結果については2ページをご覧ください)。

6月定例会で議決した市長提出議案の中から、主なものをお知らせします。

◆**小山市工場立地法に基づく緑地等に関する準則を定める条例の制定について**——工場立地法の一部改正により、工場の緑地面積率等の基準を市が定めることが可能となったことに伴い、市独自の基準を定めることで、地域産業の活性化や新規立地の促進を図るために条例を制定しようとするもの。

地が他の施設と重複する場合の緑地面積への算入割合等を定める。

◆**小山市税条例の一部改正について**——地方税法の一部を改正する法律、地方税法施行令の一部を改正する政令および地方税法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴い、所要の改正をするもの。

林総合研究所が行う特定中山間保全整備事業および農用地総合整備事業に伴う仮換地等に係る納税義務者の特例措置の廃止など。

◆**小山市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について**——平成25年9月に新消防庁舎を開庁することに伴い、所要の改正をするもの。

◆**小山市公共下水道扶桑水処理センター更新工事業務委託協定の締結について**——扶桑水処理センター更新工事の業務委託に関する協定を締結することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、提案するもの。

◆**小山市長及び副市長の給与の臨時特例に関する条例の制定について**——地方公務員給

市民税関係 寄附金税額控除の特例控除額の改正、住宅借入金等特別税額控除の延長および拡充など。

改正点 小山市消防本部および

年度まで

平成25年第4回定例会（6月）議員別賛否一覧

(全会一致による)

Table with 3 columns: 議案名, 議決結果. Items include 小山市子ども・子育て会議条例の制定について, 小山市工場立地法に基づく緑地等に関する準則を定める条例の制定について, etc.

Table with 3 columns: 議案名, 議決結果. Items include 財産の取得について, 人権擁護委員候補者の推薦について, etc.

(起立採決による)

Large table with columns for 議員名, 議案名, 賛成, 反対, 賛成対, and a grid of O/X symbols for each member.

※ ○=賛成または採択、×=反対または不採択、退=退席、欠=欠席 ※ 議長 野村 広元（6月定例会時）は採決に加わりません。

◆小山市教育委員会教育長の給与の臨時特例に関する条例の制定について
与削減を前提に、地方交付税が削減されることから、削減措置による市民サービスへの影響等を勘案し、小山市長および副市長の給与の減額措置を実施するために必要事項を定める条例を制定するもの。

陳情
6月定例会では、新たに受理した陳情3件について審査しました。その結果1件を不採択とし、2件を閉会中の継続審査としました。

Table with 2 columns: 職務の級, 割合. Rows: 1級 (3.77%), 2級 (4.77%), 3級から6級まで (7.77%), 7級以上 (9.77%)

新たに受理したもの
陳情 3件
「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる陳情
全栃木教職員組合 執行委員長 篠原 章彦
宇都宮市兵庫塚 3丁目10番30号

### 人事案件

#### ◆人権擁護委員候補者の推薦

小山市大字上生井1228番地  
阿部 康男(新任)  
昭和24年10月24日生

小山市大字中久喜745番地1  
小林 正典(新任)  
昭和31年3月13日生



## 委員会審査から

議案は、本会議で議決される前に、原則として各委員会で慎重な審査を経ています。委員会審査の中から、主な質疑を紹介します。

### 総務



#### ▼小山市税条例の一部改正について

問 寄附金税額控除の特例控除額の改正による、市税収への影響と市税の不納欠損時期は、

答 寄附金税額控除の税率改正は、市県民税からの還付金が少なくなるので、賦課額が若干増えますが、寄附金税額控除をする方が納税者の全員ではないことや、改正の復興特別所得税は、所得税率に2.1%を乗ずるため、影響が小さいことから、税収に変化はないと考えられています。また、不納欠損までの期間は、5年

#### ▼財産の取得について

問 新しい高規格救急自動車の導入後、旧車両の処分はどのように考えているか。

答 第一線車両6台に予備車が1台ありましたが、増加する救急出動に対応するため予備車を第一線車両に配備し、現在は予備車がありません。今回入れ替える予定の桑分署の救急車を予備車として消防本部に保管し、第一線車両が

### 民生消防



#### ▼小山市子ども・子育て会議 条例の制定について

問 市における子育て会議は、何のためにあるのか。また、どのような役割なのか。

答 国が市に求める子育て会議の役割としては、市が、各施設の利用定員を決める際や市の計画を策定・変更するとき、子育て会議の意見を聞かなくてはならないこと、また、子育て会議では策定した計画の進捗、ならびに市の子ども・子育て支援に関する施策の総合的な審議を行うことなどがありません。

#### ▼小山市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部

改正について

問 現在使用している消防本部の今後の取り扱い。

答 現在の消防本部は、耐震基準を満たしていないことや、東日本大震災による損傷等のため、12月に取り壊しを開始する予定です。また、跡地利用につきましては小山市土地利用対策委員会において検討します。

### 教育経済



#### ▼小山市工場立地法に基づく緑地等に関する準則を定める条例の制定について

問 緑地面積率緩和の判断基準は。

答 緑地面積率を緩和する判断基準は市の裁量に任されており、数値化はしていません。

問 本条例では高木の本数等の規定がないが、工業団地と居住地の緩衝についてどのように考えているか。

答 平成23年の工場立地法の改正でそれ以前に規定されていた10mあたり高木を1本以上とする等の規制が削除されましたが、居住地と隣接しており、緩衝緑地帯に低木しかないような場合は、条例改正に併せ、景観に配慮した工作



新消防庁舎を現地調査

#### ▼審査結果 不採択

たり前のことである。一日も早く、公私ともに高校・大学の無償化を前進させ、社会全体で高校生・大学生の学びを支えることが強く求められる。国に対して次のことを求める意見書を提出してほしい。

1. 「高校無償化」の維持・拡充をすすめること
2. 高校生・大学生に対する「給付制奨学金」制度をつくること

▼審査結果 継続審査

●年金2.5%の削減中止を求める陳情

〔提出者〕 宇都宮市宝木町 2丁目988-1 全日本年金者組合栃木県本部 執行委員長 檜山 正(趣旨) 本年10月から3年間で、年金を2.5%削減する法律が成立したが、社会保険料の増額などで高齢者の生活は厳しさを増している今、10年以上も遡って年金を引き上げる理由はない。年金削減は高齢者だけの問題ではなく、経済にも大きな影響を与えるため、不況をより深刻にする年金2.5%削減の実施を中止するよう、国に意見書を提出してほしい。

# 議会だより 表紙写真集

● あなたも「議会だより」に写真を投稿してみませんか。  
 ● 写真は「議会だより」の発行月（1月・2月・5月・8月・11月）に合わせた小山市内の季節感のあるものを募集しています。  
 ● あて先／小山市中央町1丁目1番1号 小山市議会事務局  
 ● 問い合わせは：議会事務局（☎22）9463）までお気軽に！

物等を設置するなどの対応を  
 するよう指導要綱の準備をし  
 ています。



東部工業団地内発掘現場を現地調査

## 建設水道



▼小山市地区計画の区域内に  
 おける建築物の制限に関する  
 条例の一部改正について

問 追加となった小山第四工  
 業団地地区地区整備計画区域  
 の壁面の位置の制限で、道路  
 境界線および隣地境界線まで  
 の距離を3メートル以上とす  
 る根拠と、緩衝緑地帯が設け  
 られている場合の距離を10メ

ートル以上とする根拠は。  
 答 この地域には、良好な田  
 園風景が広がり、自然環境が  
 整っているため、周辺環境に  
 配慮して最低限度としてその  
 距離を設けたものです。  
 問 制限が定められている項  
 目のほか、建築物の色調など  
 の外観についての考えは。  
 答 条例化した中には含まれ  
 ませんが、地区計画には、で  
 きるだけ原色を避け、周囲の  
 環境に調和したものにしなけ  
 ればならない、との努力規定  
 があります。

▼小山市公共下水道扶桑水処  
 理センター更新工事業務委託  
 協定の締結について

問 委託先が日本下水道事業  
 団に決まった経緯は。

答 日本下水道事業団は下水  
 道整備を目的とし、地方公共  
 団体の出資により設立された  
 地方共同法人です。市で専門  
 的な技術者を雇っても、役割  
 が頻繁になく、県内他市町や  
 全国的にも、同様に、同事業



扶桑水処理センターを現地調査

団への委託を行っています。  
 小山市の2カ所の水処理セン  
 ターでも、建設当初から委託  
 しており、今回の更新工事に  
 ついても業務委託をしたこと  
 るです。  
 問 施設が常時稼働している  
 中での工事だと思われるが、  
 通常の運転等に影響は。  
 答 新しい機械設備等を設置  
 後に接続替えをする改修にな  
 りますが、水処理センターの  
 施設は停止できませんので、  
 稼働しながら工事を進めてい  
 くこととなります。

# 市政を問う

6月定例会市政一般質問

6月7日から11日にかけて、16人の議員が市政の  
 諸問題や将来の展望などについて一般質問しました。

## 通学路安全対策

山口 忠保

問 全国小学校通学路の安全  
 対策完了は57%。小山市は  
 26・4%と遅れている。一元  
 管理で通学路の安全対策を迅  
 速に。

教育部長 教育委員会におい  
 て関係機関と連携をとりなが  
 ら、各機関で行っている対策  
 の実施、その予定時期等を把  
 握し、予定通り実施できなか  
 ったものについて、今後随時  
 進捗状況を確認した後、関係  
 機関と調整会議を開催し、早  
 期に対策を実施するよう依頼  
 します。今後、子供の通学路  
 の安全を確保するため、教育  
 委員会が主体となり、危険箇  
 所の整備について管理してい  
 きます。

## 子育て応援メールマガジン

問 出産や子育て支援のため、

妊婦や3歳未満の乳幼児の保  
 護者を対象に「子育て応援  
 メールマガジン」の配信を。  
 保健福祉部長 市では、子育  
 て支援に関する情報発信とし  
 て「広報小山」の活用のほか、  
 ホームページ上におやま子育  
 てネットとして、年齢別や目  
 的別の子育て便利帳、幼稚園  
 保育園等の子育て関連施設案  
 内、遊び場情報や子育てQ&  
 Aなどを提供しています。子  
 育て支援策の充実を図る市と  
 しても、メールマガおやまを  
 活用した子育て支援に関する情  
 報の提供について、検討して  
 いきます。

## 庁舎整備

大山典男

問 庁舎整備について、建設  
 から半世紀を過ぎようとして  
 いるが、建て替えや耐震等の  
 考えは。  
 企画財政部長 本庁舎は、平

市政  
一口メモ

※1 栃木県繊維物技術支援センター  
 国の重要無形文化財、伝統工芸品に  
 指定され、平成22年11月にはユネスコ  
 無形文化遺産に登録された結城紬の更  
 なる発展のため、デザイン、染色加工、

製織、仕上げ等の技術の研究開発を行  
 っている。また、技術者養成のため、  
 機織り技術の後継者を育成している。



市役所本庁舎

成20年度に実施した耐震診断  
 では強度不足という結果でし  
 た。東日本大震災では、災害  
 対策拠点機能を果たす上で重  
 要な施設であることから、耐  
 震化の重要性を痛感しました。  
 そのため庁内に検討委員会お  
 よび幹事会を設置し、現在庁  
 舎整備の基礎的な検討を行っ  
 ているところです。現在の検  
 討委員会では耐震補強が現実  
 的であるとの意見が多数を占  
 めていますが、仮庁舎建設等  
 の課題があることから庁舎整  
 備のあり方懇談会を立ち上げ  
 る準備を進めています。外部

の方にも参加いただき、庁舎  
 建設に対する意見等を集約し  
 ていきたいと考えています。

小中学校統廃合

問 地域によって児童生徒数  
 も違う中で、それぞれに課題  
 もあると思うが、統廃合の考  
 えは。

教育長 小中学校の統合に関  
 しては、平成25年度学校適正  
 配置等検討懇話会において、  
 学校の適正配置に関する基本  
 指針等の提言をいただく予定  
 です。迅速かつ意図的、計画  
 的な対応に向け、新たに庁内  
 検討委員会を立ち上げ、学校  
 適正配置等検討懇話会と連携  
 を図りながら進めていきたい  
 と考えています。

県繊維物技術支援センター

角田良博

問 本場結城紬の保護育成の  
 ため、老朽化する栃木県繊維  
 物技術支援センター建て替え  
 に対しての県への働きかけは。



県繊維物技術支援センター

市長 建設から41年が経過し、  
 老朽化した施設を、全国から  
 訪れる見学者に対応できる施  
 設に建て替えていただけるよ  
 う、これまでも再三にわたり  
 県に要望を行っています。今  
 後も早期に建て替えが実現さ  
 れますよう強力で要望活動を  
 続けていきます。

職員の適正配置

問 地方分権による権限移譲  
 や住民ニーズの多様化により  
 業務が増加しているが、職員  
 の適正配置に対する考えは。  
 総務部長 小山市では行政改

革において定員適正化計画を  
 策定し、事務事業の見直しや  
 民間委託を推進するなど定員  
 の適正管理に努めてきました。  
 市民病院を除いた職員数は、  
 平成12年度は1527人でし  
 たが、平成25年度には115  
 6人となり、合計371人を  
 削減しました。この間、駅周  
 辺の整備や環境問題など新た  
 な課題や権限移譲等による業  
 務量の増加に対応するため、  
 民間委託および指定管理制度  
 の推進等業務の効率化を図っ  
 てきました。

平成24年度一般会計決算

塚原俊夫

問 平成24年度一般会計の決  
 算見込み額は、どうなるか。  
 繰り越した事業の主なものと  
 その執行予定は、どうなるか。  
 市長 平成24年度一般会計の  
 歳入総額の見込みは、581

億円程度で、予算額593億  
 9000万円に対して12億9  
 000万円減、前年度決算額  
 583億5000万円に対し  
 て2億5000万円、0.4  
 %減の見込みです。  
 企画財政部長 平成25年度に  
 繰り越す事業は、継続費の通  
 次繰越2件、繰越明許費32件  
 繰越総額31億7000万円  
 です。主なもののうち、「石ノ上  
 橋側道橋新設事業」約2億円  
 については、6月に入札を行  
 い、思川の湧水期に合わせて  
 事業を行うため、工事完了は  
 26年3月を予定しています。  
 また、「小中学校の普通教室工  
 アコン設置事業」約9億30  
 00万円については、4月に  
 設計委託業務を発注しており、  
 工事は設計終了後の9月に発  
 注、10月入札、11月に工事に  
 着手し、全校で年度内完了を  
 見込んでいます。

平成24年度国保会計決算

問 平成24年度国保会計の決  
 算見込み額は、どうなるか。  
 厳しい国保運営をしているが  
 今後の課題は何か。  
 市民生活部長 平成24年度の  
 国民健康保険特別会計の決算  
 見込みは、歳入総額約166  
 億9700万円、歳出総額約

159億9400万円、歳入歳出差引額は約7億3000万円です。今後の課題については、少子高齢化が進む中、後期高齢者医療保険制度の導入により、国保被保険者の該当年齢は74歳までとなり、本年3月末の被保険者数は4万6541人で平成20年末から4年間で2046人減少しています。また、歳入では、国民健康保険税の課税基礎となる総所得金額のない世帯がおおむね4分の1を占め、軽減対象世帯も4割を占めるなど、所得の低い世帯が増加傾向にあり、課税額が減少し、国保財政運営上厳しい状況となっています。

歳出では、心疾患など高額な診療費となる循環器系の疾患の増加などにより、医療費の一人あたりの費用額が増加しています。これにより、保険給付も年々増加し、平成24年度では、前年度比3%増の103億9000万円となりました。国保会計を健全に保つには、財源となる国保税収入の確保と歳出である保険給付の縮減を図ることが大きな課題です。

### 見守りホットライン 岡田 裕

**問** 独居老人の見守りホットラインの現状と異常事態発生時の通報システムの周知徹底方法は。

**市長** 桑地区と大谷地区の一部自治会において、見守りを希望するひとり暮らしの高齢者にあんしんサポーターが定期的に訪問する高齢者見守り訪問事業を実施していますが、あんしんサポーターが決まっていない方もいるので、自治会等と連携し対応していきます。他の地区においても本年度に展開できるように努力します。また、市内8事業者と業務活動の中で異変に気付いた時連絡してもらうよう協定も結んでいます。通報システムの周知方法としては、地域包括支援センターの連絡先記載シールを自治会回覧板に貼付することやサポーターシールを全戸配布することを今年度中に検討していきます。

### 災害時飲料水の浄水装置

**問** 災害発生時、帰宅困難者の飲料水備蓄に関し、各避難所のプール・協力登録井戸に浄水装置を設置できないか。

危険管理監 災害発生時の飲料水については備蓄する場所の広さが必要なので、現在の飲料水を備蓄するほかに、避難所のプールや112件登録されている災害時協力井戸などで水が利用できるような浄水装置の整備を地域ごとに検討していきます。

### 市 政 一口メモ

#### ※2 ワークショップ

問題にかかわるさまざまな立場の人々が自ら参加して、解決のための改善計画を立てたり、進めていく協同作業。まちづくりにおいては、公共施設

の計画や市町村の都市マスタープランの策定など、多岐にわたる地域住民参加型の活動形態の一つ。「コミュニケーション」を深め、合意形成を図る。

### まちづくり団体未設立地区 大木 元

**問** まちづくり構想についてまちづくり団体未設立地区においても市が積極的に関わり広域で問題解決を図るべきでは。

**都市整備部長** 市では、現在31地区でまちづくりについて地域ごとの課題を研究していますが、地域をまたがるような課題については上位計画である都市計画マスタープランに基づき地域格差が生じないよう横断的に解消を図っています。また、まちづくりの組織がない地域では、市として

### 市道補修の優先順位

**問** 団体を設立するよう働きかけていますが、地域主権に基づいて、地域住民が主体となり市と協働してまちづくりを推進できるようにサポートしていきます。

**問** 生活道路整備の状況について、各地から上がっている市道補修等をどのように優先順位をつけて進めていくのか。

**建設水道部長** 道路問題懇談会等から上がってくる要望について、経年劣化をした舗装修繕の打ち替えや砂利道の舗装新設など危険箇所解消に向けた事業、さらに子供のための通学路に関する整備等を優先的に整備する計画を考えています。特に、歩道設置要望については道路幅員や用地合意形成等の問題があり、すぐにはできない状況にあります。通学路の安全を図るため、事業化に向けて努力していきます。

### 学校トイレ改修 福田 幸平

**問** 学校トイレ改修の実施状況と利用者参加型の委員会導入が、現在どこまで進んでいるのか。進捗と今後の予定を。

**市長** 平成25年度は基本調査を行い、劣化、破損状況を総合的に判断し、改修の可否を決定し、年度別計画と工事概算額の算出を行います。平成26年度は実施設計、平成27年度から計画的に改修工事を行う予定です。利用者参加型の委員会導入は、トイレを利用する児童生徒、教職員、保護者等によるワークショップを開催することとし、準備を進めています。

### いじめ対策

**問** 市のいじめ対策の現状と、市独自でいじめ対策防止条例の制定を審議すべきと思うが、市の考えを。

**教育長** 各学校にいじめ対策



アクションプラン策定と実践を求め、いじめを許さない、起こさない学校づくりに向け、これまでの学校の指導体制および取り組みの点検と改善を図ってきました。早期発見・対応の観点からも、アンケートの定期的な実施、校内相談体制の充実、市ホームページの「小山子どもの森」に

事業を中心とした産業、都市教育、医療基盤の整備、子育て支援など、人と企業を呼び込む施策のさらなる推進により、雇用の拡大、定住人口の増加に取り組んでいます。小山駅の利便性向上を図るため、近隣市との東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟にて、今後ともJRに働きかけを行います。

**都市整備部長** 小山駅の利便性を生かした人呼び込む施策として、小山駅西口周辺地区街なか居住推進事業、思川

問 人口減少社会において、市内への定住者を増やすために小山駅の利便性向上、その宣伝をどのように行うのか。  
市長 市では、社会資本整備

### 市内への定住者増

苅部 勉

な協議も必要と考えています。条例の制定は、早急に関係部局との共通理解あるいは十分な協議も必要と考えています。



小山駅の利便性向上 (駅東口)

西部土地区画整理事業、小山駅東口土地利用構想策定事業、小山駅東第2期再整備事業等に取り組んでいます。

### 国保事業運営改善

問 国民健康保険税が値上げされたが、国保事業運営改善のために税の収納率向上、保険給付費削減をどう行うのか。  
市民生活部長 収納目標については、前年度の収納率を参考に目標を設定しています。平成24年度は収納率目標を最終的に上回る見込みであり、

決算後の最終収納率を参考に再度設定し、徴収強化に取り組みます。医療費抑制対策としては、重複、多受診者への看護師等による訪問指導の実施、早期介入保健指導事業、筋力向上・各種運動トレーニングなどを実施します。訪問指導では、助言を受け、日常生活を改善したことで、症状の改善、または通院回数が減った等の報告があります。

## 個人質問

(質問順)

### ABCリスク検診 生井貞夫

問 ピロリ菌を調べる「ピロリ菌抗体検査」とペプシノゲン検査を合わせた「ABCリスク検診」を実施しては。  
市長 胃がん発生にはピロリ菌感染が大きくかわっており、ピロリ菌検査とペプシノゲン検査を含めたABC検査を実施することにより、胃がんの危険度を把握できます。この検査は血液による簡便な方法であり、その結果、異常のある方には、精密検査を勧奨することができます。胃がんの発生を予防し、健康保持のため、さらには医療費の削減を図るために、関係機関と協議し、平成26年度からの実施に向け検討しています。

### 広域保健衛生組合の適正運営 石川 正雄

問 小山広域保健衛生組合の適正な運営について、構成市としての考えは。(平成3年の県南衛生工業との契約につ

いて、当時小山市はどのように考えていたのか。)

副市長 小山広域保健衛生組合は、下野市、小山市、上三川町、野木町の2市2町によって構成される一部事務組合です。地方自治法に定められているとおり、構成市と同様に自治権をもった特別地方公共団体です。組合は、その運営にあたり組合議会の議決あるいは承認を得て執行されています。したがって、平成3年11月27日の県南衛生工業との廃棄物処理契約、収集運搬契約は、当時の組合議会における審議、議決を経て行われたと認識しています。

### 新市民病院の周辺道路整備 荒川 美代子

問 新小山市市民病院建設予定の周辺道路整備の計画は。  
建設水道部長 新小山市市民病院西側の市道30号線は、昨年度より病院南までの延長400mの測量・詳細設計を実施しています。病院北側の市道3127号線および3770号線は今年度より測量・詳細設計に着手します。また、病院東側の市道7110号線は病院建設工事および周辺各事業の整備工事の搬入路として

### 市政メモ

#### ※3 ABCリスク検診

胃がんの原因のひとつがピロリ菌感染であり、また、感染期間が長いと胃がんになりやすい萎縮性胃炎となる。ピロリ菌感染の有無と萎縮性胃炎の有

無を調べる検査を組み合わせ、胃がんになりやすいか否かのリスクを分類する検診。胃がんを見つける検査ではなく、危険性を判断するもの。

利用するため、今年度より路床置換工事に着手します。4路線とも平成26年に道路改修工事、平成27年度に舗装工事等を行い、病院開設に合わせた整備を推進します。



新市民病院周辺道路(市道30号線)

### 障がい者工賃アップ施策

安藤 良子

問 障がい者工賃アップの施策はあるか。就労支援体制・生活支援など相談窓口の連携はどうなっているか。

保健福祉部長 工賃アップのために、道の駅で福祉の店の常設、市役所での定期販売等の販売促進支援を今後も継続します。また、企業と市民の理解と協力も不可欠です。市内の一般企業等にも生産品購入をPRし、小山市障がい者生産活動協議会と連携

し、関係団体から需要の掘り起こしも行います。また、地域の自治会や育成会での催しに授産品を使ってもらうよう、市民からの発注を促進するパンフレットの配布やホームページでのPRも図ります。連携については、福祉課障がい支援係で、ハローワーク小山、栃木障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター等の関係機関から、市の雇用保健福祉、教育の関係機関とも幅広く連携し、きめ細かい相談に応じます。

### 公共施設適正配置課の設置

中屋 大

問 公共施設の老朽化が進み、今後は更新問題が心配されているが、公共施設適正配置課など設置できないか。

総務部長 先進地として紹介のありました神奈川県秦野市では、公共施設再配置推進課を設置し、随時更新問題に取り組んでいます。小山市でも先進地の状況をよく研究し、設置について検討をしていきたいと考えています。

### こどもの国建設

橋本 守行

問 こどもの国の建設に向け

### 市政一口メモ

#### ※4 公共施設再配置推進課

神奈川県秦野市では、公共施設の更新問題に対応するため、公共施設の再配置を進めている。平成20年4月に公共施設再配置計画担当を庁内に設置し、第一期基本計画の策定などを行い、平成23年4月からは組織を公共施設再配置推進課に衣替えし、計画をさらに進めている。

のの基本理念と、こどもの国の中に設置される施設について伺いたい。

市長 小山総合公園を核とした思川流域の豊かな自然環境の中で、子供たちが遊びを通して、自然や生き物に接し学ぶことは、命の大切さや感謝の心を育むために大切なことです。よく遊び、よく学ぶ、健康で情操豊かな子供おやまっことを育むことを基本理念として策定していきます。

企画財政部長 思川流域に点在する自然や資源等をネットワーク化し、回遊性の向上を考えながら、子供たちがみずから考えて遊ぶ創造的活動の場、自然環境や公共施設等を活用した体験学習の場の整備をしていきます。

### 通学路の危険箇所対策

野原 勇一

問 通学路の危険箇所対策について、今後の改善をどう実施していくのか。更なる点検

の充実はどうか。

市民生活部長 平成24年度実施の通学路安全点検調査で改善要望のあった106カ所の中で、スクールゾーン標示や「通学路につき注意」等の看板の設置、交通指導員の配置などを実施しました。道路改修についても、カラー舗装や外側線の設置等、改善を図っています。今後も、学校、地元自治会と改善内容を再度確認し、教育委員会や関係各課と協議の上、危険度の高い箇所から優先的に取り組んでいきます。



穂積小通学路のスクールゾーン標示

### 小山総合公園のトイレ改修

森田 晃吉

問 小山総合公園のトイレ改修について、洋式トイレを増やしていただきたいが、今後の予定は。

都市整備部長 現在、5カ所のトイレのうち、管理事務所南側と森の家にある多目的トイレの女子用2基は対応済みですが、それ以外の17基は和式となっています。公園は幅広い年齢層の方々が利用するため、改修に関する要望も寄せられており、少ない経費で最大限の効果を発揮できるように、検討を進めています。

今年度は、男子2基、女子4基の計6基を改修、来年度は、男子3基、女子5基の計8基を改修して事業を完了させたいと考えています。

## 請願・陳情のしかた

市議会に対しての要望や意見を文書で提出することができます。  
 小山市の場合は、2名以上の紹介議員のあるものを請願、ないものを陳情と呼んでいます、  
 取り扱いに違いはありません。

採択となった請願・陳情については、関係機関に送付します。

当市議会では、年4回の定例会(2・6・9・12月)が開催されており、開会の7日前までに提出されたものを審議しますので、早い時期での提出をお願いいたします。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。(☎0285-22-9463)

### 『請願・陳情の提出書式例』

- ◎あて先(小山市議会議長あて)、提出日、件名、理由を記入してください。
- ◎住所、氏名を記入し、必ず押印してください。
- ◎請願・陳情者が多数の場合は、代表者を決めてください。
- ◎請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要となっています。
- ◎用紙のサイズは、A4版で提出ください。

請願書(陳情書) 平成 年 月 日 小山市議会議長 あて 請願書(陳情書) 住所 TEL 氏名 ㊟ 外 名 紹介議員 氏名 ㊟ 氏名 ㊟	(件名) _____ (趣旨) _____ _____ (理由) _____ _____ _____
--	--

## 第2回 議会報告会報告

平成24年4月に施行された小山市議会基本条例に基づき、議会における議案審査や議論の結果など、議会としての考え方を市民の皆様へ直接報告する「議会報告会」を開催しました。

市内6地区で164名の方に参加いただきました。

日 程	会 場	参加者
5月20日(月)	小山東出張所	24名
	絹公民館	17名
5月21日(火)	小山城南 市民交流センター	31名
	豊田公民館	18名
5月22日(水)	間々田 市民交流センター	53名
	桑公民館	21名

### 報告会の主な内容

- 報告事項
  - ①平成25年第1回定例会の審議内容
  - ②平成25年第2・3回臨時会の審議内容
- 質疑応答
- 意見交換会  
市議会に対する意見について

副議長 長  
議長 長  
大 山 典 男  
生 井 貞 夫  
大 元 一 元  
大 木 一 憲  
植 村 一 憲  
荒 井 晃 一  
森 田 洋 吉  
福 田 一 吉  
山 野 井 孝 一  
荒 川 美 代 子  
関 良 平  
石 島 政 己

大 木 英 憲  
野 原 一 憲  
篠 本 行 一  
橋 本 大 行  
中 屋 大 行  
大 出 大 行  
石 川 大 行  
塚 原 大 行  
野 村 大 行

福 田 幸 平  
小 林 幸 平  
岡 田 英 勉  
安 藤 良 裕  
小 川 智 子  
青 木 智 子  
角 田 美 智 子  
山 口 忠 保

暑中お見舞い  
申し上げます



小山市議会は公職選挙法の遵守はもとより、議員本来の使命に専心するため、初盆のご挨拶ならびに暑中お見舞いのご挨拶は自粛しています。  
市民の皆様のご理解をお願い申し上げます。

小山市議会議員一同

表彰

5月に開かれた第89回全国市議会議長会定期総会の席上、次の議員が表彰されました。また、全国市議会議長会産業経済委員として野村広元議員に感謝状が授与されました。



山野井 孝議員



大出 ハマ議員



小川 亘議員



野村 広元議員

議会日誌

〔4月〕

- ▽1日 議会運営委員会／第二回市議会臨時会
- ▽5日 春の交通安全市民総ぐるみ運動街頭啓発

- ▽9日 議員説明会／議員全員協議会
- ▽16～17日 議会広報委員会
- ▽19日 関東市議会議長会定期総会

- ▽25日 議会報告会運営委員会／会派代表者会議
- ▽30日 議員説明会／議会報告会全体会・班会議

〔5月〕

- ▽13日 議会報告会
- ▽15日 議会報告会
- ▽20日 議会報告会
- ▽21日 議会報告会
- ▽22日 全国市議会議長会定期総会／議会報告会

- ▽23日 議会運営検討専門部会
- ▽30日 議会運営委員会／会派代表者会議

〔6月〕

- ▽5日 議会広報委員会／議会広報検討専門部会
- ▽10日 議会改革推進協議会
- ▽11日 市民病院整備対策特別委員会
- ▽14日 民生消防常任委員会
- ▽17日 教育経済常任委員会
- ▽18日 建設水道常任委員会
- ▽19日 総務常任委員会／議員説明会
- ▽27日 議会運営委員会

視察来訪

- ▽23日 浜田市（島根県7名）  
Ⅱ道の駅思川について

議場見学

- ▽29日 小山城南小学校・145名



次回定例会の予定

9月2日(月)	本会議(開会・議案上程)
9月4日(水)	本会議(一般質問)
9月5日(木)	本会議(一般質問)
9月6日(金)	本会議(一般質問)
9月9日(月)	本会議(一般質問・付託)
9月11日(水)	委員会
9月12日(木)	委員会
9月13日(金)	委員会
9月17日(火)	委員会
9月18日(水)	委員会
9月26日(木)	本会議(採決・閉会)

※正式な日程は、後日開催する議会運営委員会にて決定しますのでご了承ください。

平成25年第4回定例会の傍聴者数  
6月定例会の傍聴者数は、41人でした。

6月5日=6人	7日=4人
10日=7人	11日=22人
27日=2人	

編集後記

▼先の市議会において、私たち6名が新たに広報委員に選出されました。



▼「市議会だより」は、昭和37年の創刊以来51年を経過

し、これまで260号にわたり市民の皆様にご覧いただき、誠にありがとうございます。昨年、「議員別賛否一覧」を掲載するなど、わかりやすく伝えることを目指し、紙面づくりの充実を図っています。

▼これからも市民の皆様のご目線に立ち、「わかりやすく読みやすい広報紙づくり」に委員一同で努めて参りますので、よろしくお願いたします。

議会広報委員一同